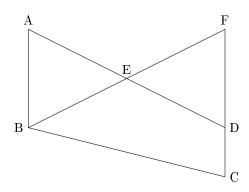
平行と合同 [三角形の合同と証明]

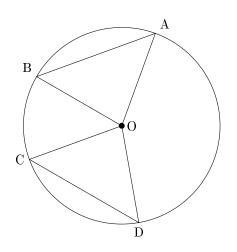
<演習問題>

(1)

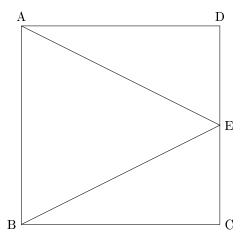
次の図において、 四角形 ABCD は AB//DC の台形である。 辺 AD の中点を E とし、 BE の延長と CD の延長との交点を F とする。 このとき、 \triangle EAB \equiv \triangle EDF を証明せよ。



(3) 次の図において、 4 点 A、B、C、D は円 O 上にあり、 AB=CD である。 このとき、 $\triangle OAB \equiv \triangle OCD$ を証明せよ。

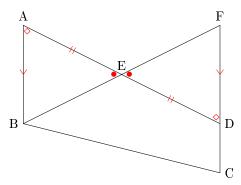


(2) 次の図において、 四角形 ABCD は正方形である。 辺 CD の中点を E とする。 このとき、△ADE≡ △BCE を証明せよ。



<演習問題>

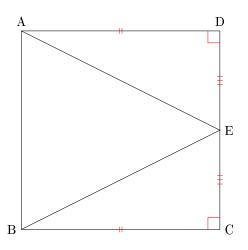
(1) 次の図において、 四角形 ABCD は AB//DC の台形である。 辺 AD の中点を E とし、 BE の延長と CD の延長との交点を F とする。 このとき、△EAB≡ △EDF を証明せよ。



<解答例>

 \triangle EAB と \triangle EDF について、 仮定より、辺 AD の中点なので、 EA=ED ……(1) 対頂角の大きさは等しいので、 \angle AEB= \angle DEF ……(2) 平行線の錯角は等しいから、AB//FC より、 \angle EAB= \angle EDF ……(3) したがって、(1)(2)(3) より、 1 組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、 \triangle EAB= \triangle EDF

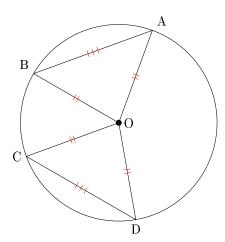
(2) 次の図において、 四角形 ABCD は正方形である。 辺 CD の中点を E とする。 このとき、△ADE≡ △BCE を証明せよ。



<解答例>

 \triangle ADE \trianglerighteq \triangle BCE について、 仮定より、辺 CD の中点なので、 DE=CE ……(1) 正方形より、 \angle ADE= \angle BCE= 90° ……(2) AD=BC ……(3) したがって、(1)(2)(3) より、 2 組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、 \triangle ADE= \triangle BCE

(3)次の図において、 4 点 A、B、C、D は円 O 上にあり、 AB=CD である。 このとき、 \triangle OAB= \triangle OCD を証明せよ。



<解答例>

 \triangle OAB と \triangle OCD について、 仮定より、 AB=CD ……(1) 円 O の円周上の点より、円の半径から、 OA=OB=OC=OD なので、 OA=OC ……(2) OB=OD ……(3) したがって、(1)(2)(3) より、 3 組の辺がそれぞれ等しいので、 \triangle OAB= \triangle OCD